

わしの恵子県議
に聞く
2016年の抱負

戦争法廃止の政府実現 いのち・くらしを守る県政へ全力!



昨年4月の県議選で当選を果たし、県会議員として活動するわしの恵子議員に、新年にあたっての抱負や県議会の活動について聞きました。

「2016年の年頭にあたっての抱負をお聞かせください。」

わしの恵子：あけましておめでとございます。

戦争法廃止へ 大きな一歩を刻む年に

今年も地元元年越し宣言で2016年が幕を開けました。そこで、若者10人ほどのグループと対話になりました。そのうちの1人が自衛隊員だということです。

私は、「自衛隊員の命を守ること、自衛隊員がどの国の人にも殺さないため、戦争法を廃止へ頑張っているのですよ」と、戦争法廃止の署名を手渡しました。下を向いていた青年は顔を上げ「ありがとうございます。握手させてください。」

「2016年を、戦争法廃止の政府をつくるため、安倍総理の国民の声を聞かない政治を大本から変える年にするために力を尽くす決意を新たにしました。」

「愛知でも戦争する国づくりへ危険な動きが強まっていますね。」

県営名古屋空港の 軍事拠点化がすすむ

わしの：はい。政府は来年度予算案で最新鋭戦闘機F35の整備拠点を、県営名古屋空港に隣接する三菱重工小牧南工場に設置する事業費をつけました。県営名古屋空港に自衛隊だけでなく、在日米軍など外国の戦闘機が離着陸する可能性が高まり、『中日新聞』も昨年12月25日付1面で「軍事基地化することが懸念される」と書きました。

ところが、こうした危険な動きに県議会で反対しているのは日本共産党だけです。

「専門家も「空港の管理権を持つ知事や県議会がどのように関わるかも、空港がどうなるかを決めるポイント」と述べています。県議会の中でも平和な愛知の空を守るために役割を果たしていきたいと思えます。」

「共産党の議席が12年ぶりに復活して議会はどのように変わりましたか?」

共産党の2議席で 県議会が様変わり

わしの：102議席のうち2議席ですが、この9か月間で県議会が大きく変わりましたと実感しています。

5月臨時議会では、県営名古屋空港に三菱重工のための航空博物館を整備する補正予算に、共産党は本会議で反対討論を行いました。

討論を通告すると、自民党が急ぎよ賛成討論を行い、マスコミからも「ようやく議会らしくなった」と喜ばれました。

そして6月議会では自・民が賛成討論、9月議会では自・民・公がごぞつての討論となりましたが、大村県政持ち上げそのものでした。

「委員会でも、6月議会で私は、健康福祉委員会に介護・国保問題について一般質問を行い1時間近くに及び多くの問題点を質しました。そして自・民・公も質問しましたが一人ずつでした。」

9月・12月議会では、委員会の質問も活発になり、全会派から多数の委員が発言するようになりました。確実に議会在が活性化しています。

課題も多い議会改革

同時に民主的とは言えない事態も残されています。名古屋市議会では、委員会もインターネット中継が行われていますが、県議会は本会議だけの少数会派の本会議での発言も制限されており、民主的な県議会へ改革を求めていきます。

「請願も多くの団体が12年ぶりに提出できたと喜んでいきますね。」

請願件数も急増 県民の声は議会に届く

わしの：共産党ゼロだった2011年、14年までの4年間の請願は13件。12月議会だけで13件(裏面参照)、4月以降の9カ月では累計で25件になります。

請願代表のみなさんは委員会でも堂々と口頭陳情をされ、県政に意見をのこすことができました。」



請願に賛成の起立をする共産党の2人の県議

「来月から来年度予算案を審議する県議会がはじまりますね。」

「2月議会では、本会議一般質問が共産党にも回ってくるので私が担当します。」

いのち・くらしを守る県政に 公約実現に全力

さらに、議案質疑、委員会での一般質問など発言の機会も多くなります。

「昨年選挙でみなさんに訴えつけた高校進学率全国最低水準問題や高校・養護学校のボロボロ改善、子どもの医療費助成拡充や子どもの貧困化対策、安心の医療・介護の充実など公約実現に向けて全力を尽くす決意です。」



2015年12月25日付「中日新聞」1面



本会議で発言するわしの県議

日本共産党県議会報告

http://jcp-aichi-kengi.jp/ ご意見・ご要望をお寄せください。

〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 ☎052(954)6716 ☎052(961)5420

2016年
1月

県政に関するご意見・ご要望
くらしの相談は

わしの恵子事務所へ
電話 532-7965 FAX 532-1476

発行：日本共産党愛知県議会議員団